

作成日 2017 年 8 月 1 日

研究課題名 〔倫理委員会承認 No.2017- 6〕	骨粗鬆症合併血液透析患者におけるイバンドロネートの骨密度ならびに CKD-MBD 関連検査値に与える影響
研究の対象	南大阪透析センターで維持血液透析を受けられている方で、骨粗鬆症を伴う方
研究の目的	骨粗鬆症治療薬「ボンビバ」が、骨密度のみならず骨ミネラル代謝異常(CKD-MBD)関連検査値に与える影響を検討し、骨折予防につながる治療法を検証します。
研究の方法	慢性腎臓病(CKD)患者さんに大腿骨骨密度を測定し、若年成年比較 70%未満の方に「ボンビバ」を投与し CKD-MBD 治療と並行して治療を行ない、両治療成績の評価を行います。又 CKD-MBD 治療のみの方との比較・分析をします。
研究の期間	登録患者さんの参加期間は、1 年 6 カ月です。 研究期間は定めず、研究分析に足る症例数が集まるまで行ないません。
研究に用いる 試料・情報	血液検査データ、大腿骨頸部・近位部骨密度、腰椎骨密度、等
外部への情報提供	外部には、情報提供はいたしません。学会や論文発表をする際、一切の個人情報を含みません。
研究組織	南大阪クリニック透析センター
<p>この研究で使用するお薬は、いずれも厚生労働省で承認され、市販されているものです。 また、この研究の為の骨密度検査、血液検査は保険診療の範囲です。この研究に協力することによって患者さんに通常診療以上の負担をおかけするものではありません。 なお、今回の研究に協力しないことによって、当院での診断・治療において不利益を被ることはありません。</p>	
<p><b>【問い合わせ先】</b> 社会医療法人景岳会 南大阪クリニック透析センター 久米田 靖郎 〒557-0063 大阪市西成区南津守 7 丁目 14-32 Tel: 06-6654-2266(代)</p>	